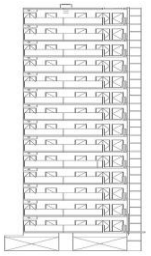
CASBEE®広島　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE 広島 2016年版　　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要

建物名称	S-RESIDENCE 東千田公園 alesia	階数	地上15F
建設地	広島県広島市中区竹屋町3番6	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	224 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月　予定	評価の実施日	2023年12月5日
敷地面積	521 ㎡	作成者	栗原寿樹矢
建築面積	346 ㎡	確認日	2023年12月21日
延床面積	4,107 ㎡	確認者	定森淳一

1-2 外観

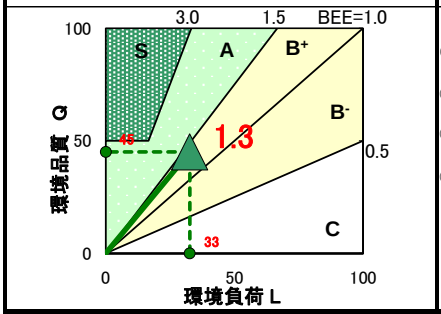


てください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

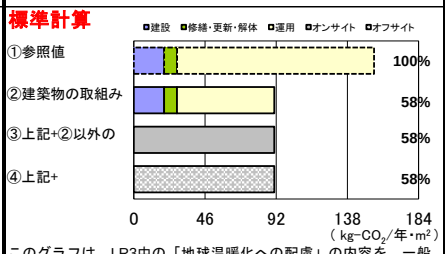
BEE =1.3

S: ★★★★★　A: ★★★★　B⁺: ★★★　B⁻: ★★　C: ★



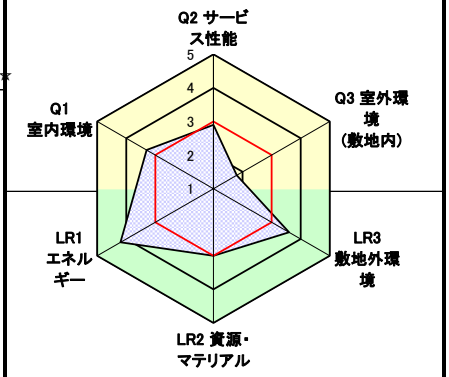
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

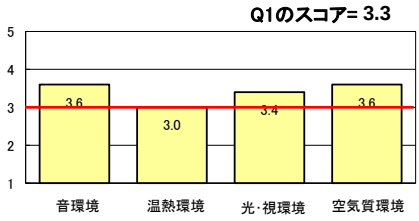
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



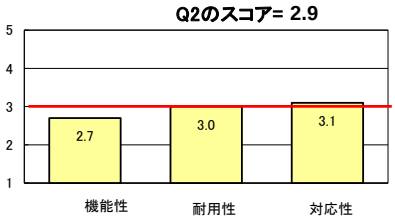
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア＝ 2.8

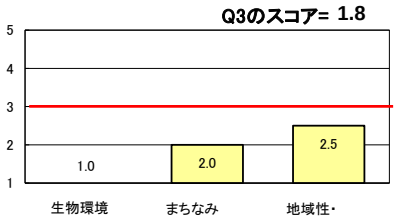
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.3



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.9

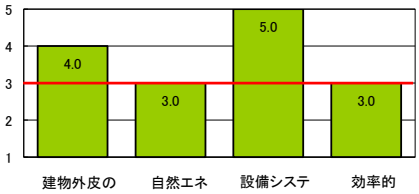


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 1.8

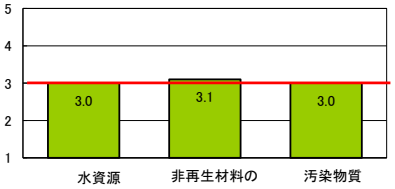


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア＝ 3.6

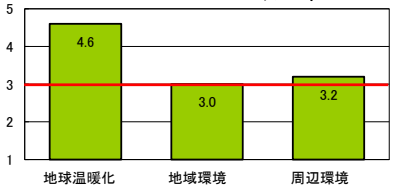
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.2



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.0



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.6



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア＝ 3.4

「地球温暖化対策」の推進　スコア＝ 3.9

設計の計画上特段に配慮した事項

断熱等性能等級4相当 / / BEI：0.80 / / 解体時に分別が容易な工法や再利用可能な部材を採用し、非再生性資源の使用量削減に配慮 / ライフサイクルCO2排出率：61%

「ヒートアイランド対策」の推進　スコア＝ 2.1

設計の計画上特段に配慮した事項

/ 充実した駐車駐輪施設の計画に加え、敷地周辺への交通負荷抑制に努めた

「長寿命化対策」の推進　スコア＝ 3.1

設計の計画上特段に配慮した事項

配管及び外壁材に長寿命材を採用し、建築物の耐用性の向上に努めた /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される